
赤 潮 注 意 報 (ヘテロシグマ アカシオ)

鹿児島県水産技術開発センター
令和 5 年 4 月 24 日

鹿児島湾赤潮注意報 No. 1

鹿児島湾で、4月21日の牛根漁協の調査において、有害種のヘテロシグマ アカシオの増殖が確認され、本日（24日）の調査でも継続して細胞が確認されたことから、本日付で赤潮注意報を発出します。

[1] 4月24日の調査結果

牛根漁業協同組合が、鹿児島湾奥部東部を調査したところ、ヘテロシグマ アカシオが最高210細胞/mL（垂水市牛根辺田沖）確認されました。

[2] 今後の赤潮発生の予想

牛根漁協の調査では、水温、塩分は増殖に適した範囲にあり、降雨による栄養塩の供給により、細胞密度が更に増加する可能性があります。

各漁協・養殖業者におかれましては、検鏡により細胞密度を把握し、海水の色や魚の状態に細心の

注意を払うとともに、餌止めを実施する等の十分な対策をお願いします。

【牛根漁業協同組合調査】

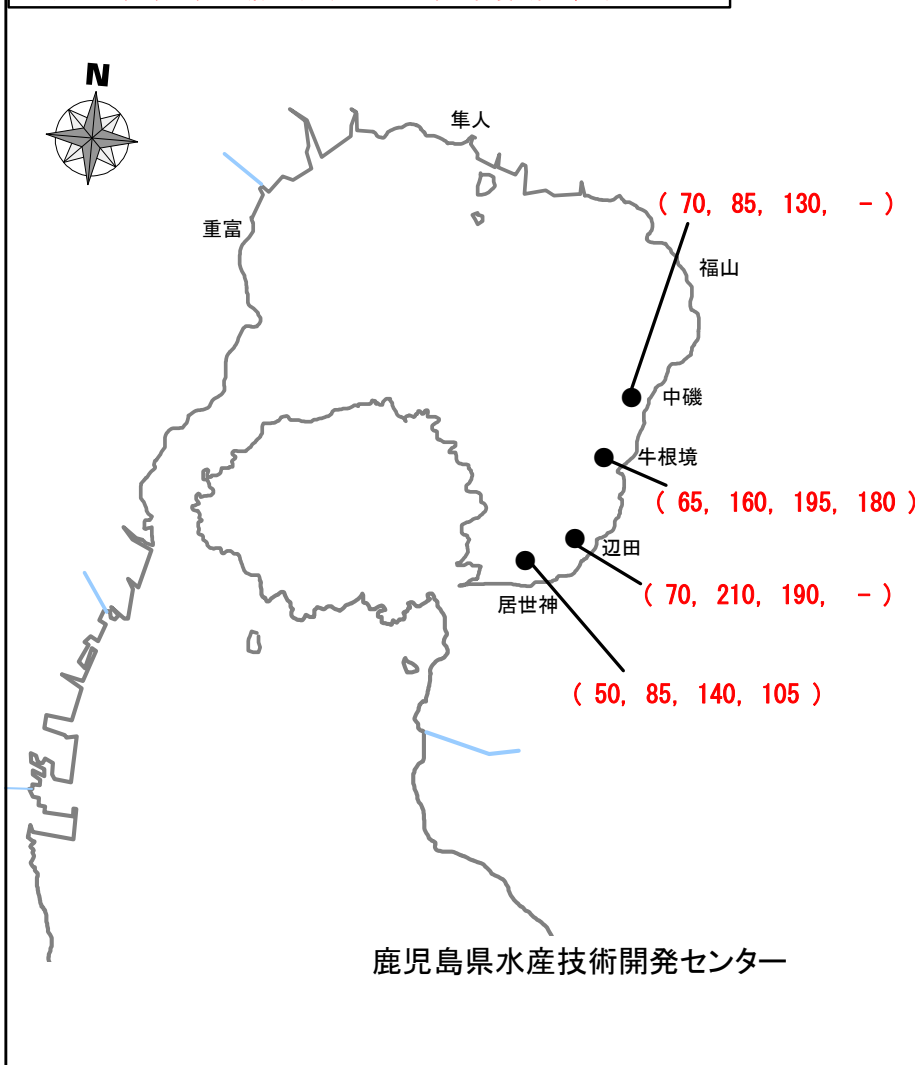
牛根漁業協同組合調査結果概要

調査日：2023. 4. 24（月） 9:30 晴れ 中潮

調査点：●

赤潮注意報

() 内は0, 5, 10, 15m層のヘテロシグマ アカシオの細胞密度（細胞/mL）



※ヘテロシグマ アカシオの特徴

- ・適水温15-25℃
- ・適塩分はきわめて広い。
- ・魚毒性が強く、致死細胞密度はブリ類で10万細胞/mL前後、カンパチで3万細胞/mL前後。

赤潮情報(携帯用) : <http://kagoshima.suigi.jp/akashio/i/index.shtml>

赤潮図鑑(パソコン用) : <http://kagoshima.suigi.jp/akashio/newHP/index.html>

